

広報

かみごおり

さわやかに歴史と未来の出逢うまち

3月号

1996. No.322
(平成8年3月15日発行)

発行・編集／上郡町役場・広報委員会 ☎ 2-1111



ぼくもわたしも、みんな花がだ~い好き

花コン最優秀賞に梨ヶ原保育所

このたび、ふるさと創生事業「平成7年度 花fullコンクール」の最優秀賞（上郡町長賞）に、昨年に続いて梨ヶ原保育所が選ばれました。

これは、各小・中学校、幼稚園、保育所での花と緑に囲まれた潤いのある教育環境づくりを顕彰するもので、2月28日(水)の教育研究発表会の席上で表彰されました。

その他の受賞は次のとおりです。

♦優秀賞……鞍居小学校・高田幼稚園

♦花壇賞……赤松小学校・山野里幼稚園

★主な内容

- 下水道のはなし 2 ~ 3
- まちの話題 4 ~ 7
- シリーズ「子育てを考える」 8
- 保健センター「リハビリ教室」より 9
- 国民年金ニュース 10 ~ 11
- 老人保健からのお知らせ 12
- 人権作文 14 ~ 15
- お知らせ伝言板 16 ~ 19
- 赤松の郷歴史紀行 20

★人口のうごき(2月末現在、()内は前月比)

- 人口 19,407人(-12)
男9,293人 女10,114人
- 世帯数 5,894世帯(+2)

下水道のはなし

下水道の役割について、考えてみましょう。



いま、川や海の汚れがひどくなっています。このまま汚れていくと、川や湖の水を飲み水として利用することがむずかしくなつたり、海水浴場も汚れて泳げなくなります。

この汚れをなくすためには、私たちが使う水をきれいにしなければいけません。

そのためには下水道が必要です。では、下水道とは一体なにが、調べてみましょう。

アスピディスカ、カルケンウム、フィロディナ、トコフイリア、スザニウム……。

アスピディスカ、カルケンウム、フィロディナ、トコフイリア、スザニウム……。

何の事でしょう？

これらは汚れた水をきれいにしてくれる小さな生き物たちの名前なのです。これらをまとめて

「バクテリア」といいます。

家庭から流される汚れた水は、道の下の管を通って下水処理場（上郡町では苔縄、河野原、楠地区で使用されています）へ流れています。

まず①沈砂池・スクリーンで、ざつと大きなゴミを取ります。

次の②ばつき槽へ移つたら、さつきの生き物たちの出番です。

バクテリアたちは汚れた水の中で自然に生まれてくるものだけど、そういう生き物をぎっしり集めた「活性汚でい」というものを加えて空気をボコボコと入れてやります。すると生き物たちは空気中の酸素の助けをかりて、汚れた水の中の生き物（生命力によって作られる物質）をどんどん食べて増えていき、したいに大きなたまりとなります。

最後に③沈でん池へ移されて、

水の道

生き物たちのかたまりの汚でいを沈めます。ここまでで、水の汚れの約九〇パーセントは取り除かれてきれいになります。

最後の仕上げに、沈でん池の上澄み水を消どく槽で消どくす

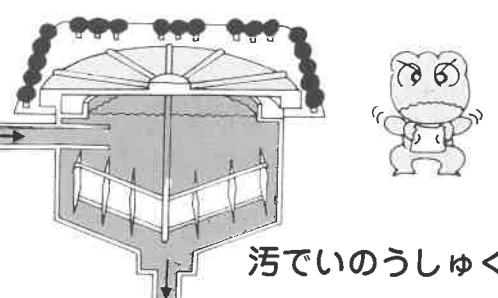
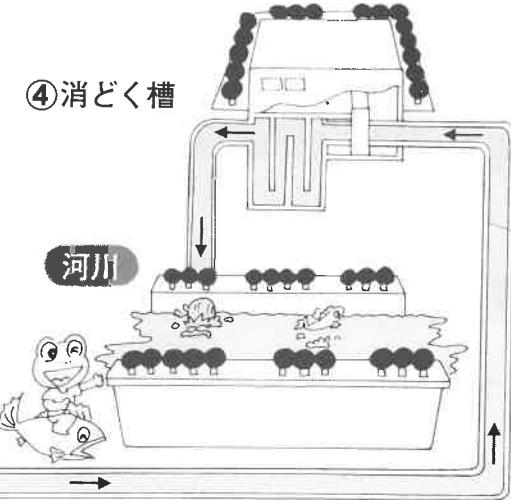
るともうすっかりきれいになり、ドロドロだったのが嘘のように

透明になって、川へ流れています。

一方、途中で出る泥や増えすぎたバクテリアは、ポンプで引き上げられ汚でい処理施設へ運ばれます。

水をきれいにする力は川や海にもあるのですが、私たちが快適な生活をおくるために、昔にくらべてよりたくさん水を使いうようになつたため、川や海の力だけではきれいにできなくな

つたのです。
ところで雨水の方はどうなるのかというと、汚れた水とは別の管や水路でそのまま川に流します。なにしろ雨というものは時間も量も不安定だから別々にしないと危険なのです。





公共下水処理場完成予想図

今年から平成11年の完成をめざして、着々と準備が進められています。みなさまのご協力をお願いします。

髪の毛や油の処理には大変困ります。なかでも油は管にこびりついて、つまりの原因になります。下水へ流すのはし尿と家庭雑排水だけにしましょう。

大きな都市では、下水道はかなり広まっています。多くの人たちによって使われていますが、地方の小さな都市や、農村、山村などでは、まだまだ、ゆきわたりでいません。こういうところではいま、たいへん多くの人が下水道が利用できるように、私たちも努力しなければなりません。

下水道をつくるためには、多くの人びとの労働力と、たくさん

生活をするために、下水道はなくてはならないものになってしまいます。

今日、私たちが健康で快適な生活をするために、下水道はなくてはならないものになっています。

下水道と私たち

工事がうまくいくように、私たちも協力する気持ちが必要です。

川や海にゴミを捨てていたので、川や海はいつまでたってもきれいにならず、魚もすめなくなってしまいます。日ごろから、心がけも大切です。

水は、自然の大きなめぐみです。大切に使わなければなりません。下された水もまだにはできませ

ん。今日はでは、この処理水

は、さまざまな方面で再利用されており、ビルの水洗トイレやせせらぎの水などにも使われるようになってきています。私たちも、下水道の役割などについて、みんなで話し合ってみましょう。



←お風呂の残り水や洗濯水がそのまま流れ出す排水路。なくてはならないものですが、不衛生ですよね。蚊やハエでお困りの方も多いのでは？ 下水道整備で私たちの身近な清流を取りもどしましょう。

